

7. 住みよいくらしをつくる



めあて

わたしたちのまちの健康で住みよいくらしをささえている
けんこう
はたらきや人々の働きはどうなっているのでしょうか。

[1] 水はどこから

(1) 1日に使う水の量を調べよう

つかむ

ふだん、わたしたちは家でどれくらいの水を使っているのでしょうか。



「学校では手洗いやトイレで水を使っているね。」



「家でも、せんたくやお風呂にたくさんの水を使っているよ。」



学校や家では多くの人達が毎日たくさんの水を使っています。

そこで、ほのかさんたちは1日にどれくらいの水を使っているのか、みんなで調べてみました。



「学校にもたくさんのじゃ口があるね。」

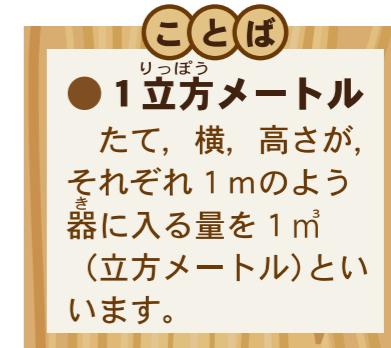


「どこに、いくつのじゃ口があるのかを調べてみよう。」

つかむ

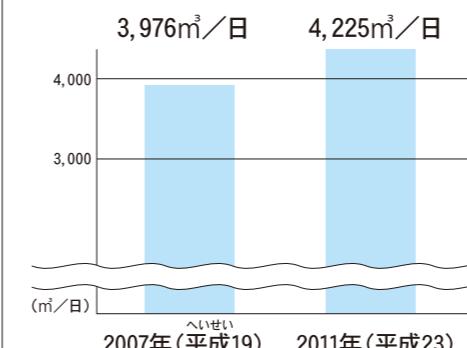
学校では1日にどれくらいの水の量を使っているのでしょうか。

クラスのみんなで、家や学校で使われている水の量を調べたところ、たくさんの水が使われていることがわかりました。



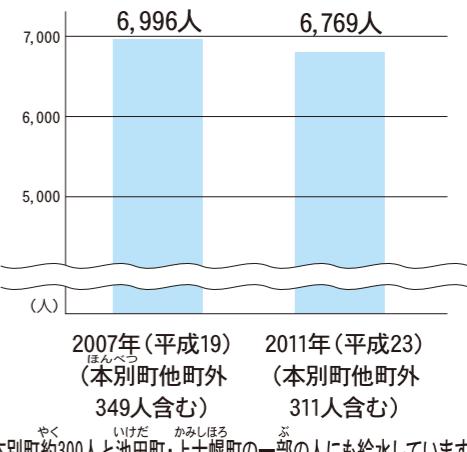
1日に町で使っている水の量

1日当たりの使用量の移り変わり



[増加の理由は水道施設の改修によるものです]

給水人口の移り変わり



[士幌町役場建設課資料]

(2) ジャコの水が通る道

つかむ

学校のジャコは、どこにつながっているのでしょうか。

ほのかさんたちは、学校の水がどこから送られてくるのか調べることにしました。

「学校で使う水は、水道管を通りいるんだね。」

「水道管を通っている水は、どこから来るのかな。」

水の使い方の変化



「水は川から来ていると思うけれど、その間に何かあるんじゃないかな。」



「じょう水場で水をきれいにしていると聞いたことがあるよ。」

ほのかさんたちは、町の水道管と川をつなぐじょう水場について、見学して調べることにしました。



土幌町 じょう水場

(3) きれいな水をつくるために

つかむ

じょう水場ではどのようにして水をきれいにしているのでしょうか。



「じょう水場では、どのようにして水をきれいにするのだろう。」



「水に薬を入れたりして、消毒もしていると思うよ。」



「水がきれいになって飲めるようになるには、どのくらいの時間がかかるのだろう。」

じょう水場の中の様子



管理室



監視パネル

役場の方の話

川の水をきれいにするために、じょう水場では、水に薬品を入れてきれいにすることができます。監視パネルを見ることで、水量のじょうたいをいつもチェックすることができます。



ポンプ

ことば

●じょう水場
きれいな水をつくる工場の役目を果たしています。「安全でおいしい水」をつくるために、いつも努力しています。

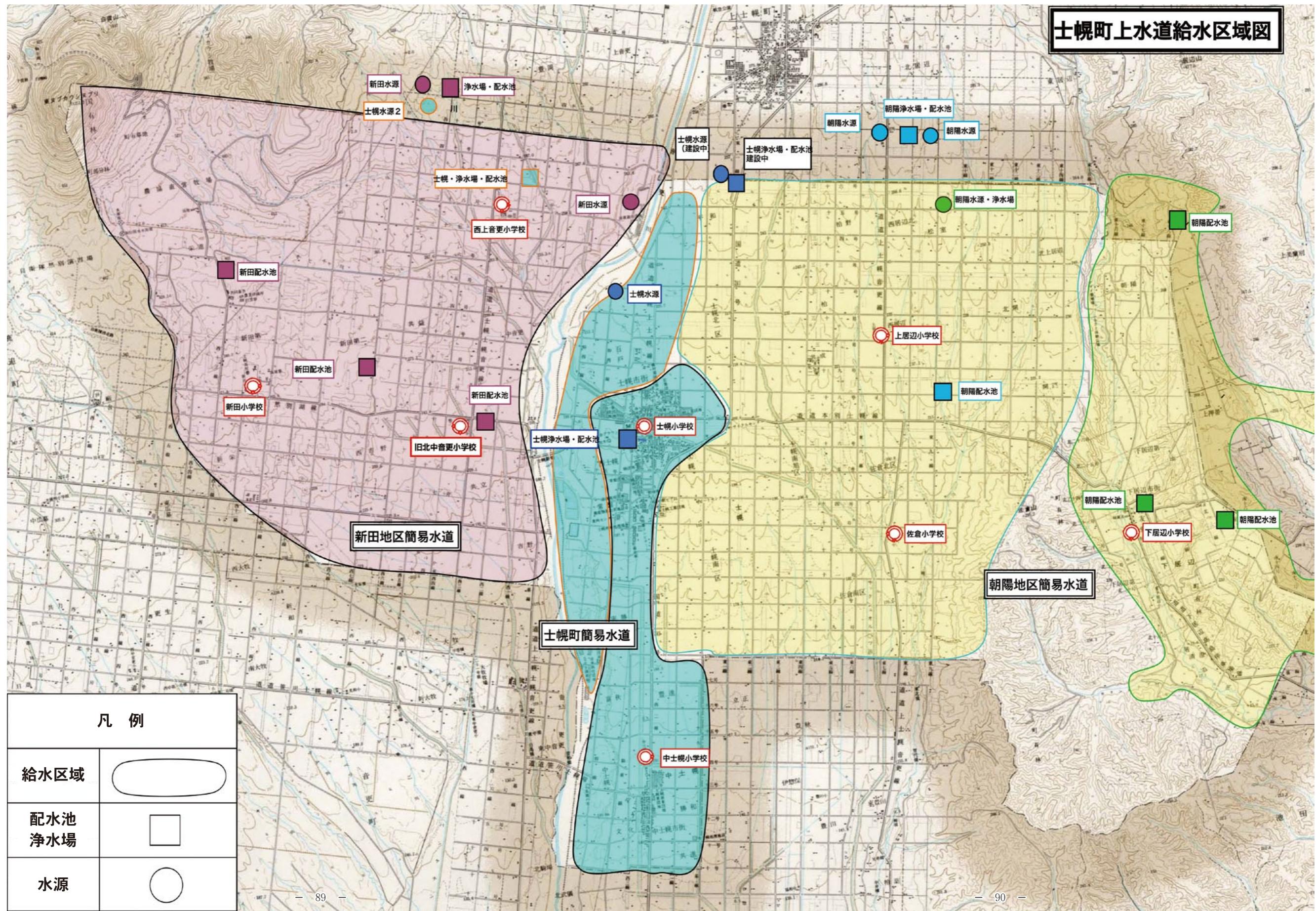


減菌室



発電室(発電機)

士幌町上水道給水区域図



(4) 安全でおいしい水をつくるために

つかむ

安全でおいしい水を作るためにじょう水場で働く人々が気をつけていることは、どのようなことでしょうか。



「安全でおいしい水をつくるために、気をつけていることはどんなことですか。」



「どうやって、よごれた水をきれいにしているのですか。」



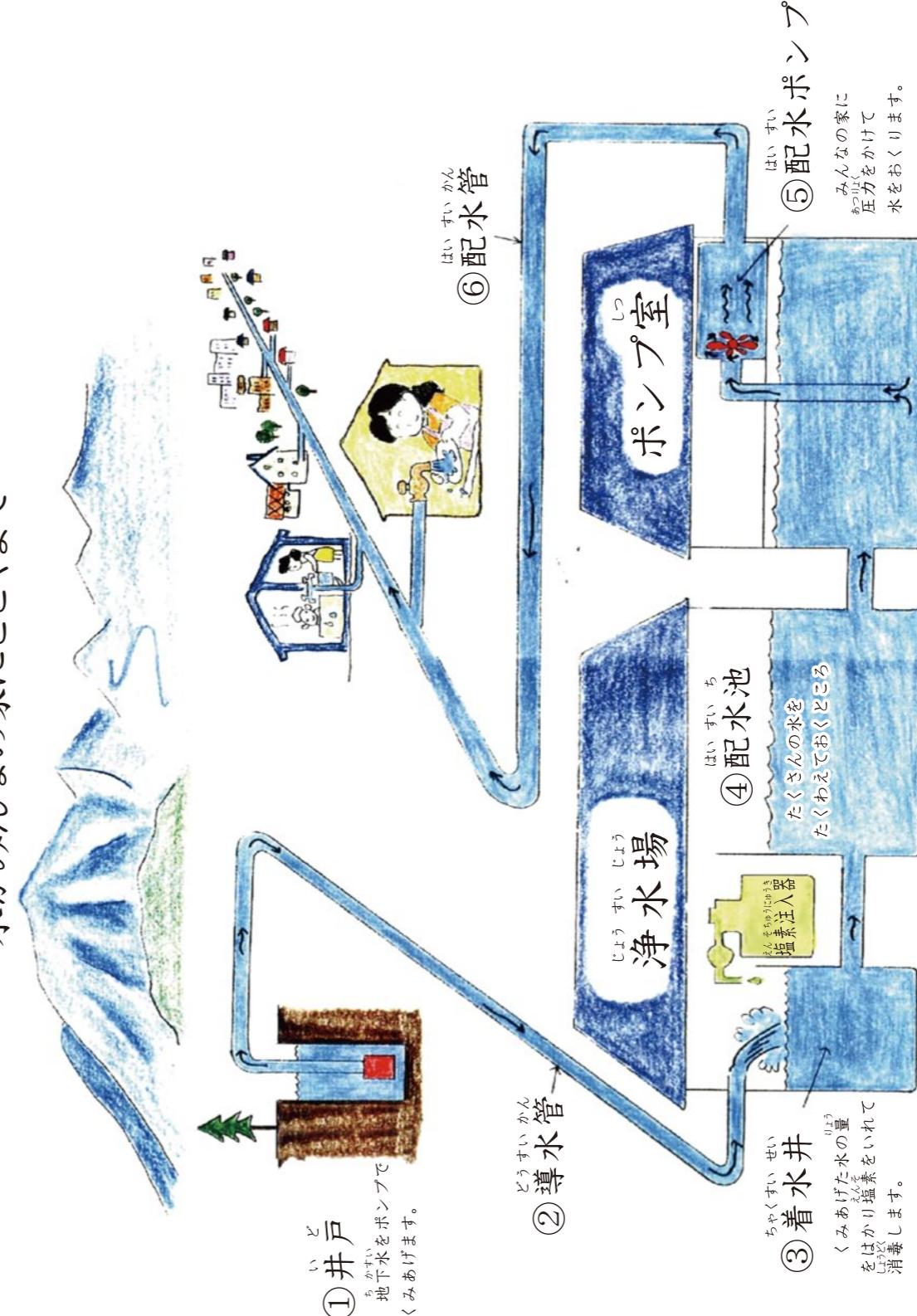
「安全な水を、送りとどけるために、どんなことをしているのですか。」

役場の方の話



川の水をきれいにするために、滅菌室で薬品を入れています。
送り出している水の量などは、つねに監視パネルを使って見ることができます。

水がみんなの家にどくまで



(5) 大切な水のために

つかむ

かぎりある水を大切にするために、わたしには、どのようなことができるのでしょうか。



「地球上にある水の量にはかぎりがあるよ。」



「ムダにしないで使うために、ふだんから節水を心がけなければいけないね。」



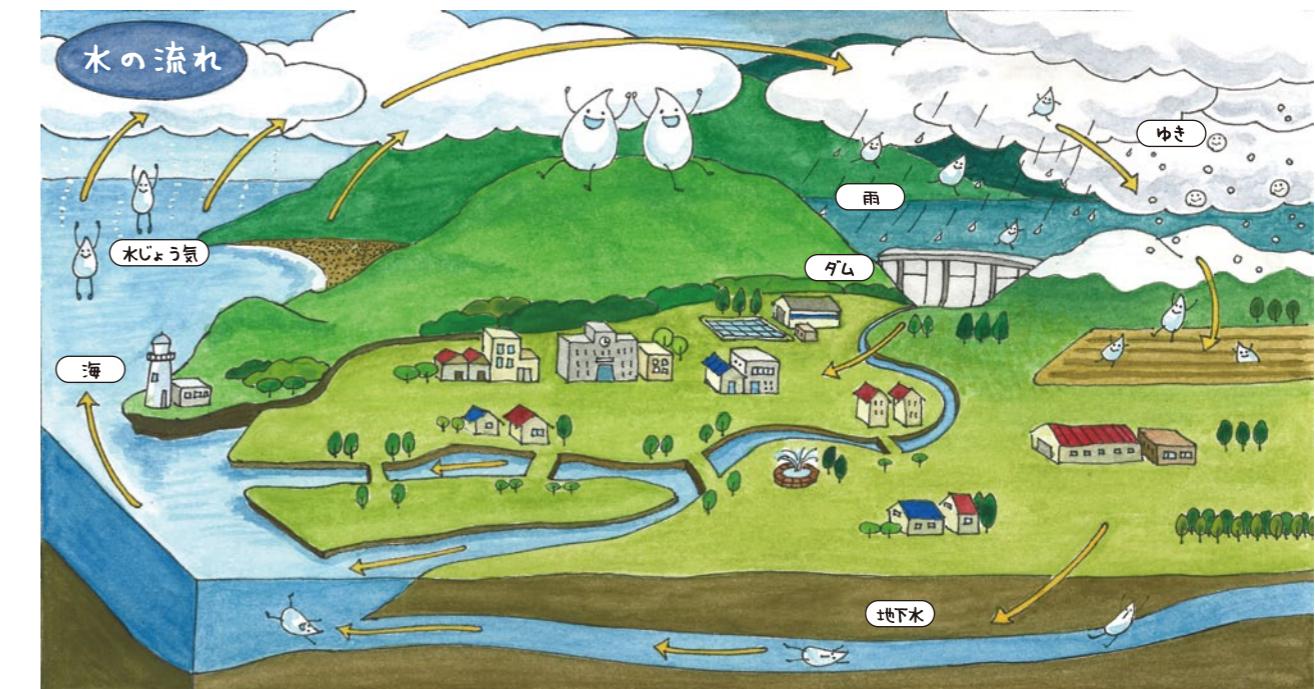
「学校や家でも、気をつけなければいけないことはどんなことだろう。」

節水のためにできること

- 食器洗いの時→じゃ口をこまめに閉める
1日に約80L
- はみがきの時→じゃ口をこまめに閉める
1回に約5L
- せんたくの時→お風呂の残り湯を使う
1日に約100L
- 洗車の時→バケツに水をくんで使う
1回に約210L



自分たちの身のまわりの水の流れは、どうなっているか下のイラストを見てたしかめてみましょう。



「外国では、どんなふうに水を手に入れているのか調べてみたいね。」



「日本のように安全に自由に水を使えない国もあるんだね。」

てびき

外国での水の手入れ方を教科書下75ページを使って勉強しましょう。

てびき

はたら
ダムや川の働きについて、教科書下62~63ページを使って勉強しましょう。

社会に生かす学習問題

わたしたちは、これからも大切な水を利用するため、どのように気に気をつければよいのでしょうか。



[2] ごみのしょりと利用

(1) 1日に出るごみの量を調べよう

つかむ

家や学校ではごみがどのように分別されているのでしょうか。



「学校や家では、ごみを分別しているね。」



「何種類に分別されているのかな。」



「ごみは集められた後、どうなるのだろう。」

学校や家では毎日、多くのごみが出されています。ほのかさんたちは、家や学校で、どのようなごみがどれだけ出るのかを調べることにしました。

1週間に出てるごみの種類と量

ごみの種類	内 容	重 さ



「見たことがあるマークだね。」



「家でも、リサイクルマークがついているものは、資源ごみとして分別して集めているよ。」

リサイクルマーク



ことば

● 分別
ごみを種類ごとに分けて出すこと。
ごみをすべて燃やすではなく、しげんとして再利用できるものはする。



(2) 集められたごみを調べよう

つかむ

家や学校から出たごみは、どのように収集されるのでしょうか。



「学校や家で集められたごみは、どうなるのだろう。」



「曜日ごとに出して良いごみが決まっていたと思うな。」



「細かいきまりでごみを分別して集めているんだね。」

収集作業員の方の話

ごみ出しの決まりを守っている方のおかげで、ごみの量がへりました。残念ながら、まだ守っていない人も時々いるため、そういう時は、シールをはって気をつけてもらっています。再利用できる資源ごみも集めやすくなりました。

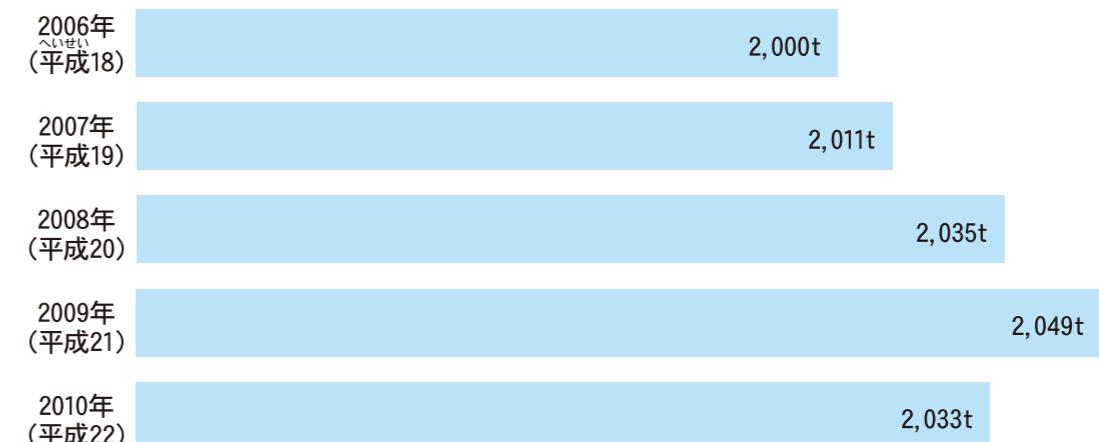


「分別して出されたゴミは、どこへ行くのかな。」



「それぞれのごみは、処理の方法がちがうのかな。」

士幌町で1年間に出されたゴミの量



1日に処理できるゴミの量(燃やせるごみ)
焼却施設の1日の処理能力 15t(1日8時間)

[士幌町役場資料]



(3) ごみのゆくえ

つかむ

分別して出されたゴミはどこへ行くのでしょうか。



「どんなごみも、同じ場所に運ぶのかな。」



「もし同じ場所に運ぶなら分別の必要がないんじゃないかな。」



「運ぶしせつによっては、処理の方法がちがうかもしれないね。」

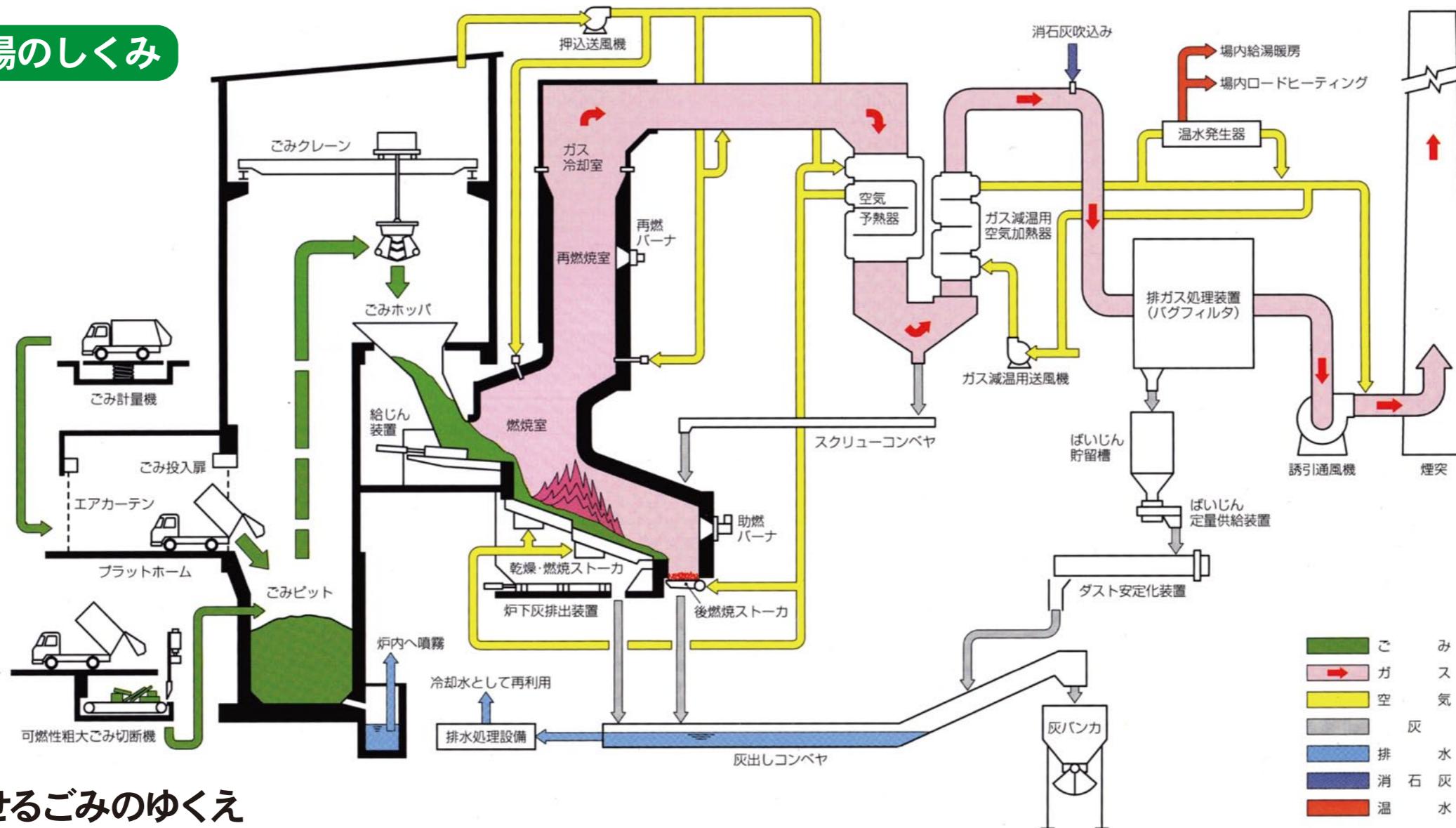
ほのかさんたちは、予想をもとに見学先を決め、聞きたいことを整理しました。

せいそう 清掃工場で見学してくること

- ①収集車は、何台くらい集まるのかな。
- ②収集車で集められたごみは、どのようにして処理されていくのかな。
- ③工場では何人くらいの人が働いているのかな。
- ④工場にはどんな機械があり、どのような働きをして、ごみの処理に役立っているのかな。

ほかにも聞いてみたいことがあれば、どのようなことを質問したいか、みんなで意見をだしあいましょう。

清掃工場のしくみ



(4) 燃やせるごみのゆくえ

つかむ

分別して出されたごみはどのように処理されるのでしょうか。



「士幌町の燃やせるごみは、上士幌町にある清掃工場に運ばれるんだね。」



「燃やした後のごみはどうなるのかな。」

清掃工場の方の話

工場では、上士幌町と士幌町の燃やせるごみを合わせて1日（8時間）に約15トン燃やすことができます。

ごみの分別がされる前は、燃やせるごみの量が多かったけれど、分別が進んでからは、量がへりました。

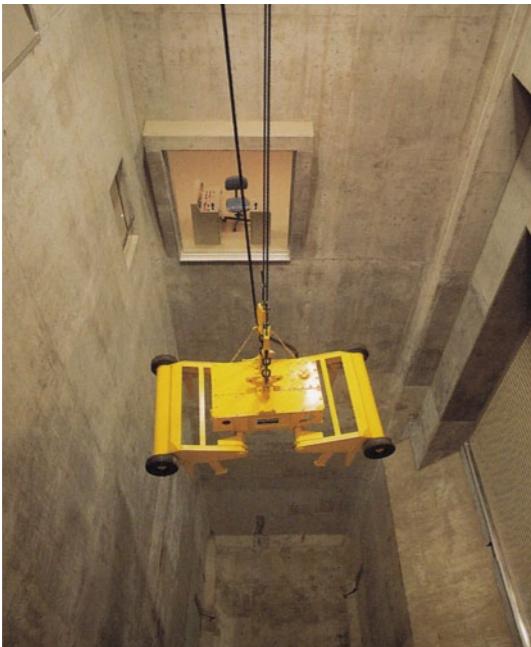
北十勝 2町環境衛生処理組合の中の様子



●ごみ計量機
ごみの重さを量ります。



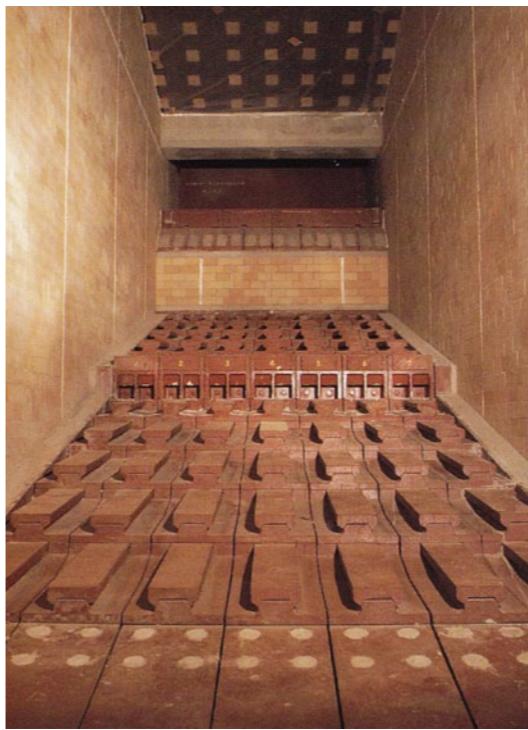
●プラットホーム及びごみ投入扉
ここからピットへごみを投入します。



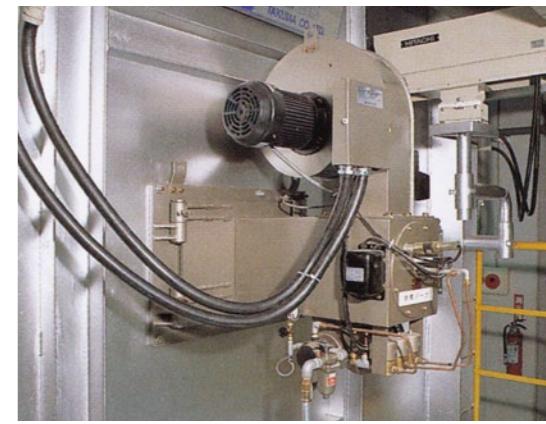
●ごみピット
ごみを一度ここにためます。



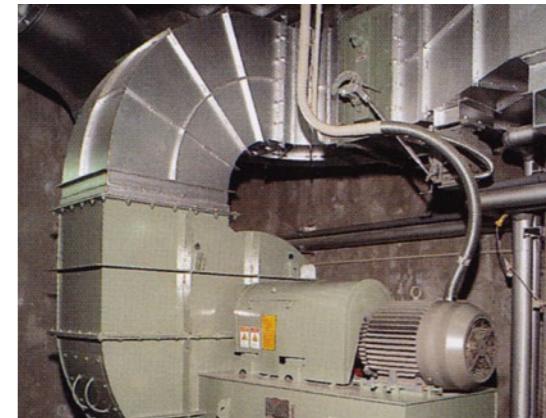
●可燃性粗大ごみ破碎機(せん断式)
たたみやタンスなどを切断し、燃えやすくします。



●焼却炉ストーカ
下から空気を吹き込み、ごみをかくはん
しながら燃やします。



●焼却炉
燃焼状態をテレビカメラで監視します。



●押込送風機
焼却炉の中に空気を送りこみます。



●管理制御室
ここで、ごみ焼却場内の各機器を集中監視・
制御します。



●灰バンカ
焼却灰をためるところです。

(5) も 燃やした後の工夫

ほのかさんたちは、ごみを燃やす時に気をつけていることや、出る熱の利用について、調べることにしました。

つかむ

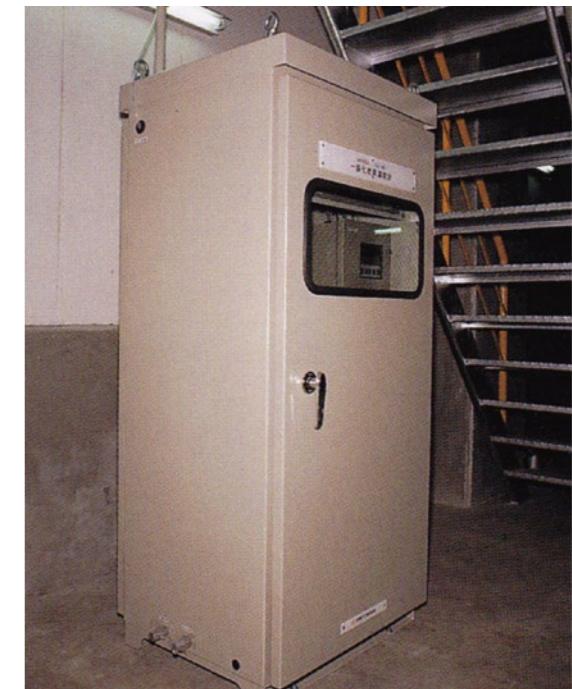
ごみを燃やした後の工夫にはどのようなものがあるのでしょうか。



「ごみを燃やす時に気をつけていることはどんなことがあるのかな。」



「燃やした時にはけむりや灰はどうなっているのかな。」



● 塩化水素濃度計

排ガス中の塩化水素ガスの濃度を測定する装置です。

● 一酸化炭素濃度計

ごみが完全燃焼しているかどうかチェックする装置です。



● バグフィルタ

排ガス中に含まれる灰を取りのぞく機械です。



● 有毒ガス除去設備

有毒ガスを取りのぞくための薬品をふきこみます。



● ダスト安定化装置

有害な貴金属を無害化する装置です。

清掃工場の方の話

工場では、燃やした時に出るけむりを、きちんと安全にしてから、空中に出しています。

それに、燃やす時に出る排水を再利用したり、熱を温水に変えて暖房にしたりという工夫もしています。



「燃やす時に出る熱も利用されているんだね。」

(6) ごみが生まれ変わる

ほのかさんたちは、集められた資源ごみがどのように生まれ変わるのがかについて、調べることにしました。

つかむ

集められた資源ごみは、どのように再利用されるのでしょうか。



「集められた資源ごみは、どのようにリサイクルされるのだろう。」

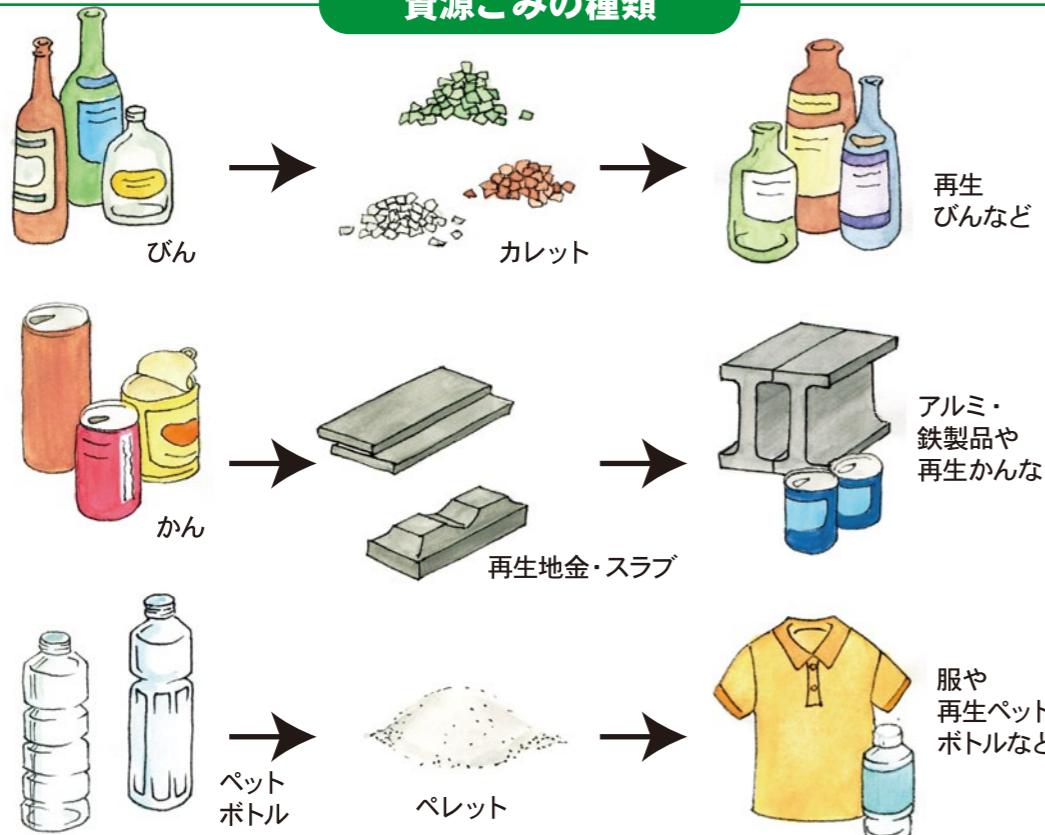


「わたしたちの身のまわりにもリサイクルされているものがたくさんあるみたい。」



「するとごみだけれど、きちんと分別すれば資源となって再利用できるんだね」

資源ごみの種類



資源ごみの出し方

紙 製容器包装 (その他紙)



※かさばるので、たたんでから透明・半透明のごみ袋または紙袋に入れて出してください。

PET ペットボトル



※ふた・ラベルはプラスチック製容器包装
ラベルをはがすキャップをはずす。

紙パック類



缶類



※中にアルミ箔がはってあるものは「燃やせるごみ」として開いて見えるようにしてください。
※しばるととき、ガムテープは使用しないでください。

プラスチック製容器包装 (プラ資源)



※容器類は、中を必ず洗ってください。キャップのあるものは必ず取ってください。

びん類



※割れたびん類は危険ごみとし「燃やせないごみ」へ。

「土幌町役場町民課住民生活グループ」の資料活用

ことば

● 5つのR

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| リデュース……ものを大切に長く使う。 | リサイクル……形を変えて、もう1度、使う。 |
| リユース……そのままもう1度、使う。 | (例) ペットボトル→フリース |
| リペア………修理しながら大切に使う | リフューズ………必要なものはことわる。 |
| (例) 衣類、家具など。 | (例) スーパーのレジぶくろをもらわない。 |

(7) ごみの処理のうつりかわり

ほのかさんたちは、昔と今のごみの処理の仕方がどのようにちがっているのかを調べることにしました。

つかむ

昔のごみ処理は、どのようにして行われていたのでしょうか。



「庭や近くの空き地で燃やしていることもあったそうだよ。」



「ごみを山や川に捨てたりすることもあったようだね。」



「ごみを分別するようになったのは最近のことだね。」



(8) ごみをへらす取り組み

ほのかさんたちは、ごみをへらすにはどうしたらよいのかを話し合うことにしました。



「ごみの量をへらすにはどうしたらいいのだろう。」



「いらぬからといってすぐに捨てるのではなく、再利用できるといいね。」



「家や学校でできることは、どんなことかな。」



「みんなで、ゴミをへらすためにできることを話し合ってみましょう。」

学級や家で、できること